



SMILE

☆ 今月も笑顔(スマイル)でスタート

9月号 Vol. 101

今月の SMILE

今月は酔芙蓉です

まいど おおきに!

今月の表紙は、“スィフヨウ”です。スィフクヨウは、1日で白色からピンク色に変化する特徴がある花です。花色が次第に変化してく様子がアルコールを飲んで顔が赤くなるように見えることが、名前の由来とされています。夏の時期に咲く芙蓉は、酔ったようであるという意味があります。ですから、花言葉も「心変わり」、「繊細な美」、とのです。

「心変わり」と言えば、最近、アメリカ大手メディアのワシントン・ポストが「心変わり」を始めたようです。同紙は、2020年に発覚したバイデン大統領の息子ハンター氏のビジネス取引への関与について、今までほとんど取り上げもしなかったのですが、8月22日のオピニオン欄で、当該関与について、徹底的に捜査することを求めるという論調に変わりました。このことが、民主党内でのバイデンおろしの始まりのきっかけになるのかもしてません。

そして中国の経済ですが、2021年から話題になっている恒大集団については、米ニューヨークのマンハッタン地区連邦破産裁判所に連邦破産法 15 条の適用を申請したことや香港証券取引市場で同社の株式取引が再開したことから、同社に対する債務処理の方向性が見えてきたのかもしれない。しかしまだ碧桂園(カントリー・ガーデン)や遠洋集団などの他の不動産開発大手の問題が控えており、不動産市場の調整はまだまだこれからなのでしょう。加えて8月11日に、ロイターがブルームバーグ・ニュースによる複数の関係筋の話として報じたところによれば、中国は、地方政府のインフラ投資会社である融資平台(LGFV=Local Government Financing Vehicle)の債務などバランスシートに掲載されない債務を返済するために、地方政府が債券発行を通じて約1兆元(1,400 億ドル)を調達することを認めたとのことです。この融資平台とは、中国の地方政府がお金を調達するための仕組みです。地方政府は一応、銀行からの借入が禁止されています。そこで地方政府が、それを回避しながら、お金を借りて、インフラ開発など行えるようにするというところで考案されたのが融資平台です。国際通貨基金(IMF)の推計によると、融資平台の負債総額は66兆元(9兆1,000億ドル)なので、報じられている債券発行規模は負債総額の1.5%です。中国指導部は7月に、地方債務リスクに対処する「一連の措置」を通じて地方債務を軽減すると表明しました。地方政府のデフォルト(債務不履行)が広がると、金融セクターの不安定化につながる可能性の懸念があるからです。投資会社華宝信託(上海)のエコノミスト、ニー・ウェン氏は「今回の措置は地方債務リスクへの対処に役立つ。さらに多くの措置が打ち出されるだろう」と述べています。一方、ANZのアナリストは6月下旬のメモで「地方政府の債務再編のコストの大半は、中央政府よりもむしろ商業銀行が負担することになるだろう」と指摘しています。そしてゴールドマン・サックスも、7月5日の中国銀行業界の株式評価報告書の中で、中国農業銀行の投資判断を「中立」から「売り」に、中国工商銀行、興業銀行は「買い」から「売り」に引き下げました。当該報告書では、中国の銀行の地方政府債務へのエクスポージャー、それに起因する収益リスクなどが投資家の懸念材料になっていると指摘しています。 弊誌はこれからの中国経済を引き続き注視していきたいと思えます。

最後に弊社からのお知らせです。弊社は8月18日から、上海国際貿易中心の2415室から610室に、“心変わり”ではなく、部屋が変わりました。これからも引き続きどうぞよろしくお願い申し上げます。

では今月も笑顔(スマイル)でスタートしましょう!

中国経済情報

マクロ経済情報

中国貿易、7月は輸出入ともに予想以上の減少 回復見通しに影

中国税関総署が8月8日に発表した7月の貿易統計によると、輸出は前年比14.5%減少、輸入は同12.4%減少した。いずれも予想を上回る減少で、輸出は2020年2月以降で最大の落ち込みとなった。ロイターがまとめたエコノミストの予想は、輸出が前年比12.5%減少、輸入が同5%減少だった。

国内外の需要減退で第2・四半期に経済は減速。当局は景気支援の方針を繰り返し表明してきた。

7月の輸出入の急減は第3・四半期に成長がさらに鈍化することを示唆し、当局への圧力は高まっている。

キャピタル・エコノミクス中国担当責任者ジュリアン・エバンズブリチャード氏は「輸出受注のほとんどの指標は、外需の落ち込みが従来の通関データに反映されているよりもはるかに大きいことを示している」と指摘。先進国の個人消費の短期的な見通しは依然として厳しく、多くの国が年内に穏やかながらもリセッション(景気後退)に陥るリスクを抱えているとの見方を示した。

7月の貿易収支は806億ドルの黒字。予想は706億ドルの黒字だった。貿易統計の発表後、人民元は3週間ぶり安値を付けた。

<商品価格下落の影響も>

輸入額の減少は需要低迷を反映しているが、商品価格の下落も影響している。またフィッチによると、上半期の輸出額は前年比で5%減少したが、貨物処理量は第2・四半期に前年比10%増、第1・四半期も8%増だった。

エコノミスト・インテリジェンス・ユニットのシニアエコノミストは「中国の原油輸入は増えているが、価格は下がっている。7月の輸入量は加速したが、輸入額は鈍化した。穀物や大豆にも同じことが当てはまる」と述べた。

7月の原油輸入量は前年比17%増、大豆輸入量は前年比23.5%増だった。

対米輸出は前年比23.1%減。対欧州連合(EU)輸出は20.6%減。半導体技術を巡る対立や中国依存を減らす「デリスクング(リスク回避)」など外交の緊張が高まっている。

詳細について、下表をご覧ください。

2023年7月全国進出口総額表
(2023年7月全国輸出入総額表)
2023年8月8日

(注:括弧内のは日本語訳である)

単位: 亿美元(億米ドル)

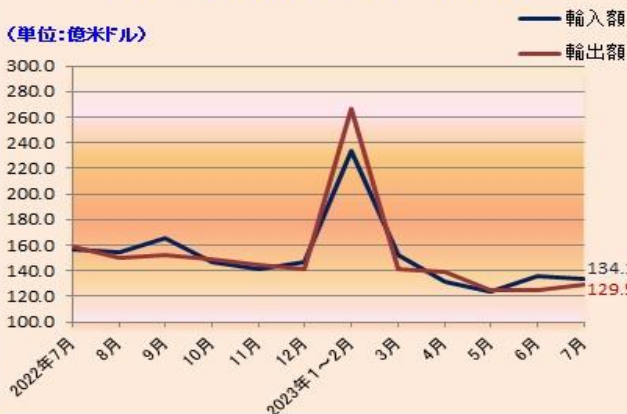
項目	当月	1月~当月まで累計	当月		1月~当月まで累計
			前月との比較±%	去年同期との比較±%	去年同期との比較±%
進出口総額(輸出入総額)	4,829.2	34,002.4	-3.4	-13.6	-6.1
出口総額(輸出総額)	2,817.6	19,449.0	-1.2	-14.5	-5
进口総額(輸入総額)	2,011.6	14,553.4	-6.3	-12.4	-7.6
進出口差額(輸出入差額)	806.0	4,895.7	-	-	-

注: 進出口差額, +が出大進, -が進大出

輸出入差額、「+」は輸出>輸入、「-」は輸入>輸出

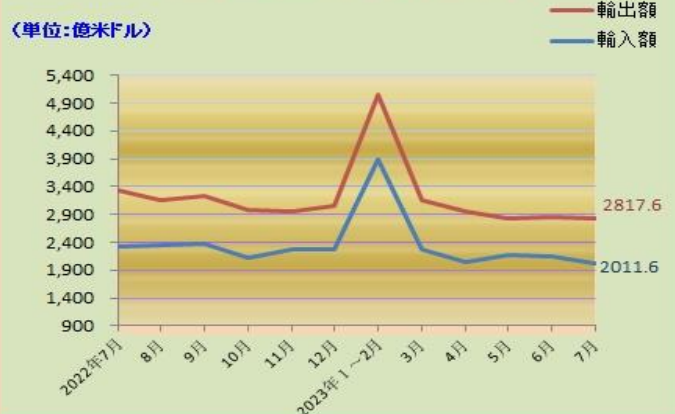
最近一年中国対日本の輸出&輸入額推移

(単位: 億米ドル)



最近一年の中国輸出入貿易額推移

(単位: 億米ドル)



2023年7月進出口商品主要国別(地区)総値表
(2023年7月輸出入商品主要な国別「地区」総額表)
2023年8月8日

(日本語)		(中国語)		輸出入		輸出		輸入		単位:百万美元(百万米ドル)		
輸入原産国(地区)	進口原産国(地区)	当月	1月~当月累計	当月	1月~当月累計	当月	1月~当月累計	当月	1月~当月累計	累計額同期比較(%)		
輸出最終目的地(地区)	出口最終目的地(地区)									輸出入	輸出	進口
総額	総値	482,915.4	3,400,238.8	281,756.0	1,944,902.5	201,159.4	1,455,336.3	-6.1	-5	-7.6		
その内、欧州連合	其中：欧州連合	65,663.7	464,243.3	42,380.0	300,309.1	23,283.7	163,934.3	-6.6	-8.9	-1.9		
その内、ドイツ	其中：ドイツ	17,429.5	123,256.1	8,462.6	60,399.2	8,966.9	62,856.9	-7.9	-12.1	-3.6		
オランダ	オランダ	9,456.0	68,645.2	8,120.5	60,304.5	1,335.5	8,340.7	-7.7	-10.3	16.8		
フランス	フランス	6,792.4	47,096.8	3,770.6	24,920.0	3,021.8	22,176.8	-0.7	-10	12.5		
イタリア	イタリア	6,078.3	42,575.8	3,805.4	26,771.4	2,273.0	15,804.4	-10	-15.2	0.2		
アメリカ	アメリカ	54,321.6	381,514.2	42,312.9	281,655.5	12,008.8	99,857.7	-15.4	-18.6	-4.7		
東南アジア諸国連合	東南アジア諸国連合	71,763.9	518,996.4	41,773.6	304,854.1	29,990.3	214,142.3	-3.8	-2	-6.3		
その内、ベトナム	其中：ベトナム	17,427.5	123,127.9	11,044.6	77,292.3	6,382.9	45,835.6	-4.3	-6.5	-0.4		
マレーシア	マレーシア	15,353.0	106,689.4	7,130.5	50,837.9	8,222.5	55,851.5	-5.3	0.1	-9.7		
タイ	タイ	10,523.7	74,628.5	6,032.8	44,376.7	4,490.9	30,251.8	-6.4	-1.6	-12.7		
シンガポール	シンガポール	8,628.7	64,225.5	5,861.7	46,119.9	2,767.0	18,105.6	8.1	20.2	-14		
インドネシア	インドネシア	10,555.5	79,649.8	5,327.6	37,361.8	5,227.9	42,288.0	-2.5	-8.1	2.9		
フィリピン	フィリピン	5,660.4	42,561.1	4,116.0	31,623.0	1,544.3	10,938.1	-14	-11.2	-21.3		
日本	日本	26,358.1	183,343.2	12,952.8	92,286.5	13,405.3	91,056.6	-12	-6.8	-16.7		
中国香港	中国香港	22,709.1	155,996.8	21,641.5	147,573.5	1,067.7	8,423.3	-6.4	-9.4	119.5		
韓国	韓国	24,620.0	177,926.0	11,713.2	88,105.9	12,906.9	89,820.2	-16.6	-6.4	-24.7		
中国台湾	中国台湾	22,481.2	146,104.0	5,609.2	37,804.1	16,872.0	108,299.9	-23.2	-24.5	-22.8		
オーストラリア	オーストラリア	18,210.5	134,536.7	5,724.0	41,842.0	12,486.5	92,694.7	5.4	-2.6	9.5		
ロシア連邦	ロシア連邦	19,488.0	134,104.2	10,280.1	62,544.9	9,207.8	71,559.3	36.5	73.4	15.1		
インド	インド	11,564.2	77,589.2	10,151.7	66,675.4	1,412.6	10,913.9	-2.1	-2.2	-1.8		
イギリス	イギリス	8,584.0	55,504.8	7,076.9	44,164.8	1,507.1	11,340.0	-6.7	-4.1	-15.6		
カナダ	カナダ	7,104.4	50,185.6	3,778.3	25,770.5	3,326.1	24,415.1	-0.8	-20.5	34.3		
ニュージーランド	ニュージーランド	1,717.1	13,081.0	681.2	4,338.6	1,035.9	8,742.4	-13.9	-16.2	-12.7		
ラテンアメリカ	ラテンアメリカ	41,483.7	277,193.0	21,846.3	140,755.1	19,637.4	136,437.9	-1.3	-3.5	1		
その内、ブラジル	其中：ブラジル	16,004.0	98,866.5	5,203.4	33,539.7	10,800.6	65,326.8	-0.5	-6	2.6		
アフリカ	アフリカ	23,237.4	164,139.1	14,606.6	102,487.4	8,630.8	61,651.7	0.6	12.3	-14.3		
その内、南アフリカ	其中：南アフリカ	4,425.4	32,695.9	1,944.4	14,514.8	2,481.1	18,181.1	3.8	9	0		

注：
1. 東南アジアのナショナルリーグはブルネイ、ミャンマー、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナムを含む。
2. 欧州連合には、ベルギー、デンマーク、ドイツ、フランス、アイルランド、イタリア、ルクセンブルク、オランダ、ギリシャ、ポルトガル、スペイン、オーストリア、フィンランド、スウェーデン、キプロス、ハンガリー、マルタ、ポーランド、エストニア、リトアニア、スロベニア、チェコ共和国、ブルガリア、ルーマニア、クロアチアを含む。
3. 2020年2月1日から、EUとの貿易総額はイギリスのデータを含まず、前年同期にも相応の調整を行った。

【中国】7月CPIが下落、コロナ以外では14年ぶり

中国国家統計局は8月9日、2023年7月の消費者物価指数(CPI)が前年同月比で0.3%下落したと発表した。21年2月(0.2%下落)以来29カ月ぶりのマイナス。新型コロナウイルス流行の影響があった時期を除けば、09年10月以来のマイナスとなった。食品価格は1.7%の下落。前月は2.3%上昇していた。イモ類、果物、家禽(かきん)類が2.2~8.8%上昇したのに対し、卵、牛・羊肉、エビ・カニ類が1.5~4.8%下がった。豚肉は26.0%下がり、下落率は前月から18.8ポイント拡大した。非食品価格は横ばい。前月は0.6%の下落だった。サービス価格は1.2%の上昇で、上昇率は前月から0.5ポイント拡大した。航空券、ホテルなどが10%以上値上がりした。工業消費品は1.9%下落し、下落率は0.8ポイント縮小した。エネルギー価格(6.9%下落)を除けば、工業消費品の下落率は0.3%となる。

8大項目別の変動率を見ると、◇その他用品・サービス:4.1%上昇◇教育・文化・娯楽:2.4%上昇◇医療・保健:1.2%上昇◇衣類:1.0%上昇◇住居:0.1%上昇◇生活用品・サービス:0.2%下落◇食品・たばこ・酒:0.5%下落◇交通・通信:4.7%下落——だった。地域別のCPIの変動率は、都市部が0.2%の下落、農村部が0.6%の下落だった。

変動の激しい食品とエネルギーを除いたコア指数は0.8%上昇し、上昇率は前月から0.4ポイント拡大した。

7月のCPIは前月比で0.2%上昇。プラスは6カ月ぶりとなった。食品価格は1.0%下落し、非食品価格は0.5%上昇した。1~7月のCPIは前年同期比0.5%上昇した。

先月の中国のPPIは1年前より4.4%下落した。中国のPPI上昇率は昨年10月から10カ月にわたりマイナスを抜け出せずにいる。卸売価格であるPPIは一般消費者物価の先行指標と受け止められる。PPIが下がれば時差を置いてCPIも低くなる傾向が多いからだ。これについてブルームバーグは「消費者物価と生産者物価がともに下落し、中国はデフレに進入した」と伝えた。CPIとPPIがともに下落したのは2020年11月以降初めてだ。

デフレの懸念は中国内外で需要が振るわない影響と解説される。まず経済再開効果が期待を満たすことができず、内需回復が遅い。中国の不動産景気沈滞と、6月基準21.3%と歴史的水準の青年失業率などで消費者が財布を開く余力が不足している。そのために企業は、生き残りに向け低価格攻勢に出て、価格下方圧力が大きくなっている。中国の7

月の輸出も前年比14.5%減った。月間輸出増加率では2020年2月からの3年5カ月で最も低い。新規需要不足で在庫を減らしたため製造業の景気も不況に陥っている。

これに伴い、ウィズコロナ元年である今年の中国政府の「5%前後の成長」という目標にも暗雲が立ち込めている。中国の4-6月期国内総生産(GDP)成長率6.3%は市場見通しの7.1~7.3%に大きく及ばなかった。中国のデフレが長引けば日本型長期沈滞に陥るといふ悲観論まで出ている。

市場は中国政府の積極的な浮揚策を待っている。ピンポイント・アセット・マネジメントの張智威チーフエコノミストは、「内需不振で景気モメンタムが弱まっているが、最近発表された政策で回復させられるか確実でない。追加の財政浮揚策に対する圧力が高まった」と話す。ただ中国政府はデフレの懸念を一蹴する姿だ。中国国家统计局の董莉娟氏は「昨年CPIが急激に上昇したベース効果が消えればCPIは次第に反騰するだろう」と説明した。

詳細については、下表をご覧ください。

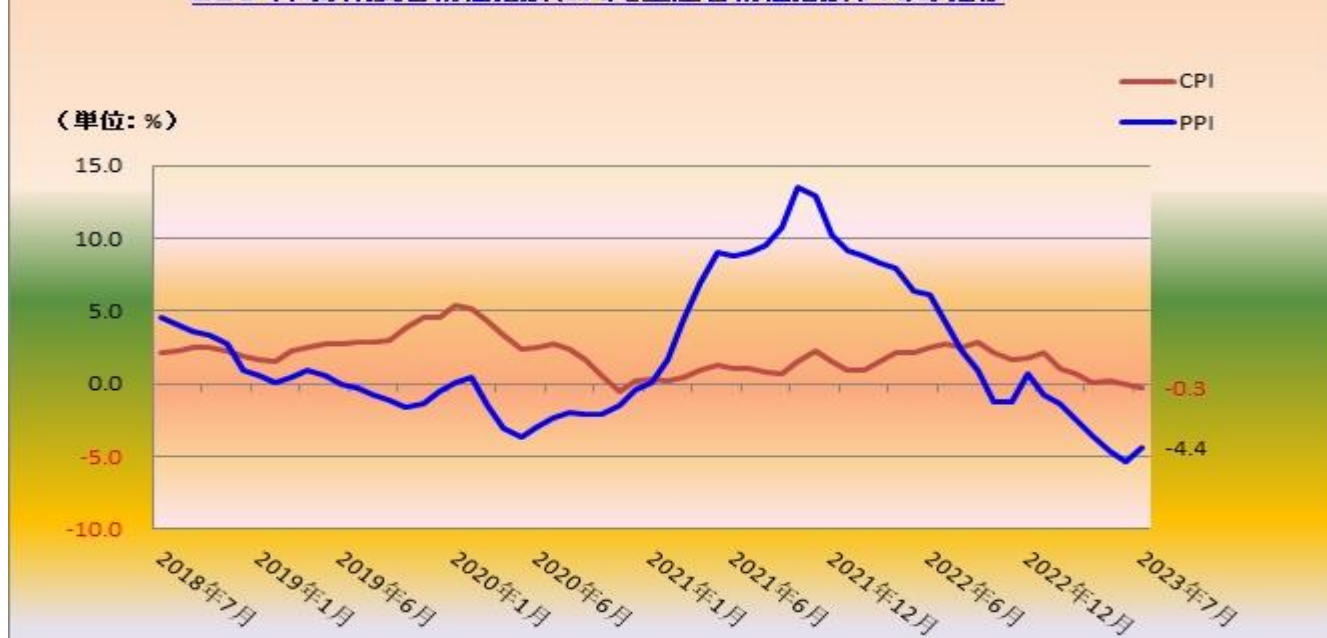
2023年7月份的居民消费价格（CPI）变动情况
（2023年7月消費者物価指数「CPI」変動情況）

(中国語)	(和訳)	7月		1~7月
		先月と比較 増減幅(%)	去年同月比較 増減幅(%)	去年同月比較 増減幅(%)
居民消费价格	消費者物価指数	0.2	-0.3	0.5
其中：城市	その内、都市部	0.3	-0.2	0.6
农村	農村部	0	-0.6	0.4
其中：食品	その内、食品	-1	-1.7	1.9
非食品	非食品	0.5	0	0.2
其中：消费品	その内、消費品	-0.1	-1.3	0.3
服务	サービス	0.8	1.2	0.9
其中：不包括食品和能源	その内、食品とエネルギーを含めない	0.5	0.8	0.7
分类別	類別区分			
一、食品烟酒	一、食品、タバコと酒	-0.6	-0.5	1.8
糧食	糧食	-0.1	0.3	1.4
食用油	油脂	-0.6	-1.3	3.8
鮮菜		-1.9	-1.5	-2.6
畜肉类	畜の肉類	-0.6	-1.4	-0.6
其中：猪肉	その内、豚肉	0	-2.6	-2
牛肉	牛肉	-1.4	-4.8	-1.6
羊肉	羊肉	-1.3	-3.1	-2.9
水产品	水産品	0.3	0.4	0.4
蛋类	卵	-0.8	-0.5	3.3
奶类	ミルク類	0.1	0.4	0.9
鮮果	新鮮フルーツ	-5.1	5	7.5
烟草	タバコ	0.1	1.4	1.3
酒类	酒	0.2	0.5	0.9
二、衣着	三、衣類	-0.3	1	0.8
服装	服装	-0.3	1	0.9
鞋类	靴	-0.4	0.6	0.5
三、居住	八、居住	0.1	0.1	-0.1
住房租金	住宅家賃	0.2	-0.1	-0.4
水、电、燃料	水、電気、燃料	-0.1	-0.1	0.1
四、生活用品及服务	四、家庭用機器および保守サービス	0.6	-0.2	0.4
家用器具	家電機器	0.9	-1.8	-1
家庭服务	家庭サービス	0.1	1.8	1.6
五、交通和通信	五、交通と通信	1.2	-4.7	-2.6
交通工具	交通機関	-0.4	-4.4	-3.4
交通工具用燃料	交通工具用燃料	1.9	-13.2	-8.1
交通工具使用和维护	交通工具の使用とメンテナンス	0	0.5	0.9
通信工具	通信ツール	0.5	-2.6	-1.8
通信服务	通信サービス	-0.2	-0.4	-0.2
邮政服务	郵便サービス	0	0.2	0.2
六、教育文化和娱乐	七、教育・文化と娯楽	1.3	2.4	1.8
教育服务	教育サービス	0.1	1.2	1.2
旅游	旅行	10.1	13.1	8
七、医疗保健	五、医療保健	0.1	1.2	1
中药	漢方薬	1.1	5.7	4.4
西药	西洋薬	0	0.1	0.3
医疗服务	医療サービス	0	1.1	1
八、其他用品及服务	六、その他用品とサービス	0.9	4.1	3

2023年7月工业生产者价格（PPI）主要数据
（2023年7月生産者物価指数「PPI」変動情况）

（中国語） 指 标	（和訳） 指 標	7月		1~7月
		先月と比較 増減	去年同月と 比較増減	去年同月と 比較増減
		(%)	(%)	(%)
一、工业生产者出厂价格	一、工業品生産者出荷価格	-0.2	-4.4	-3.2
生产资料	生産手段	-0.4	-5.5	-4.3
采掘	採掘	-0.1	-14.7	-7.8
原料	原料	-0.4	-7.6	-5.3
加工	加工	-0.4	-3.8	-3.5
生活资料	消費資料	0.3	-0.4	0.4
食品	食品	0.3	-0.9	1
衣着	衣料品	0.6	1.5	1.6
一般日用品	一般的な日用品	0.2	0.8	0.6
耐用消费品	耐久消費財	0.2	-1.5	-0.7
二、工业生产者购进价格	二、工業品生産仕入れ価格	-0.5	-6.1	-3.5
燃料动力类	燃料動力類	-1.4	-12.2	-3.7
黑色金属材料类	黒金属材料	-0.3	-8.1	-8.7
有色金属材料和电线类	非鉄金属材料と電線類	0.3	-0.1	-3.2
化工原料类	化学原料類	-1.5	-13.3	-9.1
木材及纸浆类	木材及びパルプ	-0.9	-5.9	-0.4
建筑材料及非金属类	建築材料及び非金屬類	-1.9	-5.6	-5
其它工业原材料及半成品类	その他工業原材料及び半製品類	0	-1.8	-1
农副产品类	農業副産物	-0.1	-5.6	0.5
纺织原料类	紡織原材料類	0.2	-3.8	-4.4
三、主要行业出厂价格	三、主要な業界の出荷価格			
煤炭开采和洗选业	石炭採掘と水洗いと選鉱業	-2	-19.1	-9.1
石油和天然气开采业	石油と天然ガス採掘業	4.2	-21.5	-14.7
黑色金属矿采选业	黒色金属鉱物採鉱業	1.2	-7.2	-9.2
有色金属矿采选业	非鉄金属鉱物採鉱業	0.5	6	4.3
非金属矿采选业	非金屬鉱物採鉱業	-1.7	-1.6	1.9
农副食品加工业	農業の食品加工業	0.1	-3.1	1.4
食品制造业	食品製造業	0	-1.3	-0.3
酒、饮料和精制茶制造业	酒、飲み物と精製茶製造業	0.2	1.4	1.3
烟草制品业	タバコ製品業	0.8	1.3	0.6
纺织业	紡績業	0	-4.1	-4
纺织服装、服饰业	紡織の服装、アパレル業	0.6	1.2	1.1
木材加工和木、竹、藤、棕、草制品业	木材加工や木、竹、藤、シュロ製造業	-0.1	-1.5	-1.2
造纸和纸制品业	紙と紙製品業	-1.1	-7.4	-4.4
印刷和记录媒介复制业	印刷や記録媒体コピー業	-0.4	-0.8	-0.5
石油加工、炼焦和核燃料加工业	石油加工、コークスと核燃料加工業	0.2	-18.3	-9.6
化学原料和化学制品制造业	化学原料と化学製品の製造業	-1.2	-14.2	-10.1
医药制造业	医薬品の製造	0.3	0.6	0.1
化学纤维制造业	化学繊維製造業	-0.3	-5.6	-4
橡胶和塑料制品业	ゴム、プラスチック製品業	-0.3	-4.2	-3.5
非金属矿物制品业	非金屬鉱物製品業	-2	-6.5	-6.2
黑色金属冶炼和压延加工业	黒色金属精錬と圧延加工業	-0.1	-10.6	-13
有色金属冶炼和压延加工业	非鉄金属を製錬すると圧延加工業	0.4	-1	-6.2
金属制品业	金属製品業	-0.2	-3.7	-3.7
通用设备制造业	汎用設備製造業	0.1	-0.3	-0.2
汽车制造业	自動車製造業	-0.1	-1.5	-1
铁路、船舶、航空航天和其他运输设备制造业	鉄道、船舶、航空宇宙およびその他運輸設備製造業	-0.3	0	0.5
计算机、通信和其他电子设备制造业	コンピュータ、通信やその他の電子設備	0.2	-1.7	-0.9
电力、热力生产和供应业	電力、熱生産や供給業	-0.6	1.8	2
燃气生产和供应业	ガスの生産や供給業	-0.5	-1.2	2.8
水的生产和供应业	水の生産や供給業	0.1	0.5	0.4

ここ5年間の消費者物価指数(CPI)と生産者物価指数(PPI)の推移



会計・税務情報

小型薄利企業向け最新の税金費用減免政策



小型薄利企業と個人経営者の発展をさらに支持するために、財政部、国家税務総局が2023年8月1日付で「増値税小規模納税者に対する増値税減免政策に関する公告」(財政部 税務総局公告 2023年第19号)、2023年8月2日付で「小型薄利企業と個人経営者の発展を更に支持するための税金費用政策に関する公告」(財政部 税務総局公告 2023年第12号)を公布しました。主な内容を以下の通りまとめました。

1、増値税に対する減免政策

- ・月間売上高が10万元以下(含)である増値税小規模納税者に対して、増値税の徴収を免除する。
- ・増値税小規模納税者が3%の徴収率を適用する課税販売収入に対して、減免して1%の徴収率で増値税を徴収する。3%の予定徴収率を適用する増値税の予納項目に対して、減免して1%の予定徴収率で増値税を予納することになる。
- ・2023年1月1日から2027年12月31日まで実施される。

2、「六税二費」に対する減免政策

- ・2023年1月1日から2027年12月31日まで、増値税小規模納税者、小型薄利企業及び個人経営者に対し、資源税(水資源税を含まない)、都市維持建設税、不動産税、城鎮土地使用税、印紙税(証券取引印紙税を含まない)、耕地占用税及び教育費付加、地方教育費付加の徴収を半減するものとする。
- ・法に従い、「六税二費」に関するその他の優遇措置を享受している場合でも、加えて当該優遇措置の享受が可能である。

3、企業所得税に対する減免政策

- ・小型薄利企業に対し、年間課税所得額を25%に減額して課税所得とし、税率20%を乗じて企業所得税を納付する。(実質税負担率5%)
- ・実施期限が2027年12月31日までに継続される。

本公告でいう小型薄利企業とは、国家による制限及び禁止事業を営まない以下3つの条件をすべて満たす企業である。

年間課税所得額	従業員人数	資産総額
300 万元以下	300 名以下	5,000 万元以下

※1 従業員とは、企業と契約している正社員及び企業が受け入れた派遣社員とする。

※2 従業員人数と資産総額は、企業の四半期平均値で算定する。

具体的な計算式は次の通りである。

四半期の平均値＝(四半期の期首値＋四半期の期末値)÷2

1年間の各四半期の平均値＝1年間の各四半期平均値の合計÷4

また、本公告の公布日前に既に納付済みの場合、税金の控除または還付が認められる。公布日前に既に登録抹消された場合は、上記の優遇措置は遡って享受することが不可である。



法務情報

国務院の「外商投資環境の更なる最適化による外商投資誘致の強化に関する意見」について

中国国務院は8月13日に、外商投資企業の投資環境の改善に向けた意見を発表しました。そこには8分野24項目の施策が盛り込まれており、外資による対中投資の拡大を促すことを目的としております。その主な内容は以下の通りです。

- ・外資の投資ルートを増やし、条件を満たす海外企業に地域本部などの設立を奨励する。
- ・海外投資家に対して中国の未公開株への投資を認める「適格外国人有限責任組合(QFLP)」制度の試験措置を拡大し、海外で保有されている人民元で直接投資できるようにする。
- ・外資によるVPN(仮想プライベートネットワーク)業務や情報サービス業務、インターネット接続業務を認める試験地域を拡大する(ただし、VPN業務は外資の持ち株比率を最大50%とし、情報サービス業務もアプリ関連業務に範囲を限定する)。
- ・重点分野への投資引き入れも強化する。外資による研究開発(R&D)拠点の設置を後押しし、国内企業と技術提携をすることや重点分野のR&D事業を行うことを奨励する。
- ・外資のバイオ医薬分野の事業展開も促し、海外で実用化している細胞治療・遺伝子治療、関連医薬品に関する国内での臨床試験実施を奨励する。海外の医薬品を国内で生産する際の登記手続きも改良する。
- ・外資が対中投資事業に関して契約、着工、生産を迅速に進められるような体制を構築する。
- ・外商投資企業の製品も政府の買い入れ対象になるよう、関連法の改正や外資からの苦情聞き入れ体制の構築などを進める。
- ・外資の権益保護体制の改善や知財保護の取り組みを強化する。
- ・対外的な経済政策を制定する際には、外資の意見を吸い上げる。新政策の投入時には過渡期間を設置する。
- ・中国事業の利便化も促進する。外国人の経営幹部や技術人員とその家族を対象に出入境、居留の利便性を高める。
- ・情報の移転に関してもできる限り便宜を図る。北京市、天津市、上海市、「粵港澳大湾区(グレーターベイエリア)」の一部をなす広東省の珠江デルタ9市などの事業者に対しては、自由に国外に持ち出せるデータのリストを作成する方針である。
- ・財政支援も強め、外資の大型事業への支援を拡大する。外資が国内で再投資を行う際には企業所得税の免除措置を取る。
- ・外商投資企業に関する税収優遇政策を実行する。外国籍の個人が国の関連規定に従って住宅手当、語学訓練費、子女教育費などの手当免税優遇政策を受けるよう指導する。
- ・既に今年年末までに延期された上記優遇税制は更に延期となることを見込む。
- ・外資研究開発センターが、国の関連規定に従って科学技術革新輸入税政策と国産設備の仕入増値税還付政策を享受できるよう指導する。



ナニワのおっちゃん経営道！
《新コーナー》 社会人・企業人としての「ものの見方・みえ方」について語る！

第 93 回 : 「私とあなた(上司)とは、“立場” が違う！だから、(私の立場では)できません！“
…と言うなかれ！言えば楽だが、その瞬間、“貴方の立場” と
将来が、小さく、こじんまりと縮んでしまう。あゝ、もったいない、もったいない！！」

“自分の立場” を理由に、上司からの頼まれごとを、“そんなこと、できません！” と、安直に断るなかれ！
貴方の“立場” も“人生” も、自分で「小さく」しなさんな！…と言いたいのです。

上司からの“無理難題” を、心を込めて、我慢強く、こなししていく努力の中にもこそ、「自身の飛躍」の大きなチャンス
が存在しているのです。私は現役の中小企業勤務時代、オーナーからの“無理難題指令”の数々を、まず断ることなく
随分とこなしてきました。その無理難題をこなす過程で得た様々な経験が、役員定年を前に、同企業グループを卒業
したのちにスタートした「経営支援事業(コンサルタント業)」の場において、大いに役に立ったのです。

というのは、依頼先企業から「与えられたミッション」に対し、内に存在する様々な課題に対して、①「場」(のいいところ、悪いところ)を読む力、②解決方法を探る糸口の探し出す力、③依頼先の皆さんとすぐに仲良くする力…などを駆使し、躊躇することもなく効率的に成果を得ることができた…と思っています。

私の持論は、「立場」の違いということだけで、頼まれごとを断ることは、もつてのほか！たいていのことは、“相手の立場” に立って、懸命にやる気を出し、諦めずに挑んでいけば、できないことはない！」…ということです。

“立場” って言葉は、“立っている場所”…って書きますよね。

「自分の立場(“立っている場所”)の範囲は、大きくするのも、小さくするのも、結局自分次第！」なのです。

そのことを理解していただくため、私から、一つ提案です。

まず、課題を共有する会社・部門の皆さんに、会議室などで、一同に集まってもらってください。会議室でみんなが
立っている場所を、お互いに確認し合ってください。(おんぶでもしない限り) 一人一人“違う場所”ですよ。

しかし、見方を変えれば、“同じ部屋”であり、“同じ階”であり、“同じ会社”でもあり、“同じ日本”、“同じ地球” に立っ
ている…ともなるのです。

つまり、“自分の立場” は、自分で、どのようにでも決めることができるのですから、自身でどんどん大きく立ち振る舞
っていただき、経験を積み、失敗しても立ち上がる気力を養っていただきたいのです。

しかし人間は弱いもので、ついつい、その「立っている場所」即ち「仕事の範囲」をできるだけ小さくし、負担を軽くし、
エネルギーの消耗を少なくしつつ、同時に、自身の“責任の範囲”をも、極力小さくしておきたいものなのです。

これは、本能のなせる業とも言えるですが…？！

そんな会社での彼の負荷の少ない動きは、結果的に、自身の社内での存在感を、ドンドン小さく固めてしまい、気づ
けば、誰も振り向かない、“成果少なきぼやき人生” を送ることになるのではないのでしょうか？

やれば出来るのに、やらないで、広い大きな世界への飛躍のチャンスを潰すなんて、なんて、本当に、もったいない！
もったいない！！

お問い合わせは
MYDO まで!!



(お問い合わせ先)

上海滿意多企業管理諮詢有限公司

〒200336 上海市長寧区 延安西路 2201 号

上海国際貿易中心 610 室

TEL: +86-21-6407-0228 FAX :+86-21-6407-0185

E-mail: info@shmydo.com URL: <http://shmydo.jp>

~~~~~  
2023 年 8 月 18 日よりオフィス を 2415 室 から 610 室 に 移 転 致 し 了 しました。  
~~~~~